

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年2月29日

事業所名 発達支援センターあおぞら園 保護者等数(児童数)19名 回収数 15 割合 78%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15						
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13			2		・国の基準で定められた人員配置を行っています。 ・専門性を高めるため、施設内研修の開催及び外部での研修に積極的に参加しております。今後もサービスの資質向上を目指します。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にな されているか	14				1	参観日もなく普段の室内を見る機会がないので環境は分かりません。 行事等での様子は画像で伝えてくださるので、それを見る限りは良い環境かなと思います。	・保護者との親子通園や参観は基本的には随時受け付けております。親子通園、参観をされている保護者の方もいらっしゃいますので、ご都合がよい日は参観等お待ちしております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15						
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	15						
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15						
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15						
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	14		1				具体的なご意見を聴取し検討、改善に努めてまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11		2		2		今年度は亀津保育園と合同でのハブ指導、避難訓練、消防指導、餅つき、発表会を行いました。また今年度は運動会に保育園のこども達、先生たちが応援に来てくれました。次年度も引き続き交流する機会の場を設けていきます。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14		1				年度初めの開始式と利用契約時に説明を行っております。より丁寧に分かりやすい説明に努め、問い合わせがあった時にはその都度説明、対応してまいります。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	14				1		面談時に説明を行っておりますが、分からないこと等ありましたら、随時説明、対応を行います。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	13			1	1	個人的な希望ですが正直なところ運動会や発表会などの行事よりも、ペアレント・トレーニング的な機会があるほうがありがたかったかなと思います。	・次年度はより家族支援に向けた取り組みを行えるよう、検討します。

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15					
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15					
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	1	2	1		次年度は保護者会の活動ができる機会の確保と活動の支援を行えるよう検討、対応してまいります。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	2		2	運動会か発表会の行事前後は先生方も忙しいからか、月間予定表がなかった事がありました。通常の業務に支障や負担が出そうなら行事開催は無理にしくともいいのではと思います。	ICT機器(コドモン)で園だより、行事予定の配信。園内にて連絡体制の情報を掲示。ホームページで自己評価の結果を毎年掲載して周知を行っております。次年度は月間予定表等の未配信がないよう努めてまいります。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	15					
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	14	1				緊急時対応、防犯、感染症対応については、契約時に説明を行っています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14			1		定期的な避難訓練、消防指導を年に2回行っております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	15					・毎週とっても楽しみにしています ・不慣れだったり苦手な活動であっても先生方の配慮により楽しく過ごせており通うのも毎回楽しみなようです。
	23	事業所の支援に満足しているか	14			1		・あおぞら園に通い始めてぐんぐん成長していく子供を見ていつも嬉しく思います。先生達がひとりひとりに合わせて声かけや促しをしてくれて、子供もコミュニケーションの楽しさを覚えていっているようです。先生に会える機会が少ないですが、会ったときに子供の様子をたくさん教えてくれて、LINE等でも写真を送ってくださるので様子が見れて嬉しいです。いつもいつも先生達に感謝感謝です。これからもよろしくお願ひします。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。